



どくしょつうちよう かつよう  
～とよはしこども読書通帳を活用しよう～

# レインボー



読書通帳に100さつ きろくできた子には  
プレゼントがあるよ!

しょうがっこう ねんせいよう  
小学校4～6年生用

No.83

とよはししちゅうおうとしょかん あき はつこう  
豊橋市中央図書館 (2020. 秋. 発行)  
〒441-8025 とよはしし はねいちょう  
豊橋市羽根井町48 TEL 31-3131



豊橋市図書館 検索

★HPでバックナンバーが、見られます。

今回のテーマは、  
音がいいね♪  
たの  
楽しいね♪♪

## たの 楽しいオーケストラ図鑑

東京フィルハーモニー交響楽団 / 監修 小学館



「オーケストラ」って知ってるかな? 弦楽器や管楽器、打楽器で構成  
される 大きな合奏団体のことだよ。

この本では、実際の楽団メンバーの方々が、オーケストラのことを  
わかりやすく教えてくれるよ。楽しい音楽の世界をのぞいてみよう♪



## りか 理科をたのしく! 光と音の実験工作 2

やまびこマイクほか～音の性質を学ぼう～ 汐文社



音ってどうして聞こえるのかな? この本では、さまざまな実験をとおして  
楽しく音のしくみをたしかめることができるよ。  
音のふしぎな世界に実際にふれながら、音の性質を学んでみよう♪



## お父さんのバイオリン

ほしお さなえ / 作 高橋 和枝 / 絵 徳間書店

ならっていたバイオリンが突然弾けなくなってしまった 主人公の梢。

それは、ショックな出来事がおきたからでした。そんな梢が人々との

ふれあいや絆で自分をとりもどしてゆきます。梢のバイオリンが

ふたたびすてきな音を奏でる日は やってくるのでしょうか?



# クマと森のピアノ

デイビッド・リッチフィールド／作 俵 万智／訳 ポプラ社

こぐまのブラウンは森の中でへんてこなものをみつけます。それは ピアノ  
でした。毎日のようにさわっているうちに上手に弾けるようになり、街で弾く  
ことになります。たちまち人気ものになったブラウンですが、森が恋しくなって  
しまいます。そして、一番大切なことに気付くのです。



## 音の大研究 性質・役割から意外な活用法まで

(楽しい調べ学習シリーズ)

戸井 武司／監修

PHP研究所

毎日 自然に聞こえてくる音。

わたしたちは いろいろな音にかこまれてくらしています。

音のしくみや性質を知って、あらためていろいろな音にふれてみましょう♪



# セロ弾きのゴージュ

宮沢 賢治／作 さとう あや／絵

三起商行

町の写真館で セロを弾く係のゴージュ。残念ながらあまり上手に弾く  
ことができません。楽長にどなられて 自信を無くしてしまいます。すると  
そんなゴージュの家へ次々と動物たちがやってきたのです。動物たちとの  
ふれあいの中でゴージュは 上手にセロを弾けるようになるのでしょうか？



## きらめいて!ハッピー・ジャズ

竹内 もと代／作 佐竹 美保／絵

国土社

「みんなに 本物の拍手をあびる経験をさせてあげたい。」こんな担任の  
先生の一言からはじまった音楽発表会への参加。クラスみんなは  
経験したことがない ジャズの演奏にチャレンジすることになります。  
はたして、みんなは 本物の拍手をあびることができるのでしょうか？